

令和7年度



緑風

狭山台小学校だより第11号

令和8年3月2日

児童数 380人

◎ かしこく やさしく たくましく

希望に満ちた 春へ

弥生、3月となりました。陽光にも春の明るさが感じられるようになり、日一日と暖かさが増して、校庭の木々の芽もふくらんできています。いよいよ、令和7年度の1年間を締め括る最後のひと月を迎えました。

先月、「ミラノ・コルティナ2026オリンピック競技大会」が行われました。冬季オリンピックとしては、通算25回目の開催です。この大会には世界92の国と地域から約2千9百人の代表選手が集い、8競技・116の種目で熱戦を繰り広げました。夢を叶えた選手の歓喜あふれる笑顔、嬉しさに涙する優勝者、逆転をかけて最後まであきらめることなく戦い抜く選手、競技を終えて互いの健闘を称え合う姿など、一瞬に全てをかけるアスリートの様々な顔や姿に、とても感動しました。

力の限り競技に臨むその姿は、観る者を強く感動させるものだ、改めて感じました。そして、人を感動させるものを“芸術”とするなら、スポーツも立派な芸術だと思いました。

また、選手たちのインタビューの中で、自分を支えてくれた人達、家族や仲間への“感謝”を述べていたアスリートがとても多かったことも、特に印象に残りました。「人間は一人では生きられない。支え合うのが人だ」という言葉がありますが、選手の姿から、よりよく生きるためには他者との信頼関係、“豊かなかわり”を築くことの大切さを、改めて感じました。

このオリンピックを通して、スポーツがもつ大きな力や魅力、可能性に触れて、たくさんの方の勇気をもらいました。

3学期が始まってから2ヶ月が過ぎ、学校では新しい学年に向けて、今年度の総まとめに取り組んでいます。子供たちは、学習や運動、行事を通して友達とかかわり合い、学び合いながら、充実した学校生活を過ごす姿がたくさん見られています。

進級・進学を間近にした今の時期は、一人一人の成長を見つめ直す大切な時でもあります。ここまでお子さんが積み重ねてきた頑張りの成果を更なる成長へと繋げていくために、ご家庭でもこの1年を振り返っていただければと思います。そして一日一日を大切に、今の学年をしっかりまとめ、自分の成長が実感できる充実した時間を過ごしてくれることを願っています。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、台小っ子の健やかな成長を支えていただきましたことに感謝を申し上げます。春の訪れとともに新年度が始まりますが、今後ともよろしく願いいたします。1年間、有難うございました。

